

岩手のすべての人々の、健康でいきいきした暮らしを応援

岩手の「いきいき元気人」

◆第29回全国健康福祉祭ながさき大会

われら「岩手サポートーズ」

◆岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンター(盛岡市)

これが、元気な岩手をつくる活動だ!

◆『一戸町商工会青年部』(一戸町)

知って得する!財団情報

元気暮らしのためのQ&A

◆子育ての相談はどこへ



【さあ、支えあおう!】



公益財団法人いきいき岩手支援財団

●さあ、かだろう！●

サークル活動で「毎日元気」「生きがいづくり」  
岩手の  
「いきいき元気人」

第29回全国健康福祉祭ながさき大会

# 岩手県選手団 健闘しました！

開会式で元気に行進する岩手県選手団。



華麗なステップを踏むダンススポーツの選手。



地元の子どもたちから、うれしい励ましを受けました。



ソフトバレーボール「サタディークラブ」のメンバー。

## 9種目で入賞

10月15日から18日までの4日間、

「第29回全国健康福祉祭ながさき大

会（ねんりんピック長崎2016）」

が長崎県で開催されました。同福祉

祭は、主に60歳以上の人たちを対象

にしたスポーツや文化のイベントで、

健康保持の増進や生きがいづくり、

交流を行われています。岩手

県では、22種目の競技に163人の

選手団が参加し、次頁の表のとおり

9種目で入賞することができました。

31日には入賞した選手のうち4人

が岩手県庁を訪れ、トロフィーや長

崎県特産の陶磁器「みかわち焼」製

のメダルなどを披露しながら、千葉

茂樹副知事に活躍を報告。千葉副知

事は「皆さんの貴重な体験を、地域

等の健康づくり活動・生きがいづく

り活動に役立てていただきたい」と

期待しました。

その後、訪れた4人は順に大会の感想を話しました。

ペタンクに出場して見事優勝した

「岩手南部駒」チームの監督兼選手・

栗橋輝男さん（75歳）は、「岩手県の

ペタンクチームとしては9年ぶりの入賞と聞きました。私たちメンバー

4人はふだん北上市相去地区で活動

しており、今後も地域で励まし合いながら活躍したい。若い仲間も増えや

したい」と抱負を語っていました。

ターゲット・バードゴルフの個人

戦・女子シニアの部に出場した滝

沢市の中公加代子さん（69歳）は、

110のスコアで優勝。「長崎は平ら

な場所が少ないので、コースが短い。

その分少しでも失敗すると挽回が難

しいので、仲間たちのアドバイスど

おり、抑え気味にプレーしたのが良

かつたと思います」と分析しています。

## 仲間の支えもパワーに

その後、訪れた4人は順に大会の

感想を話しました。

ペタンクに出場して見事優勝した

「岩手南部駒」チームの監督兼選手・

栗橋輝男さん（75歳）は、「岩手県の

ペタンクチームとしては9年ぶりの入賞と聞きました。私たちメンバー

4人はふだん北上市相去地区で活動

しており、今後も地域で励まし合いながら活躍したい。若い仲間も増えや

したい」と抱負を語っていました。

ターゲット・バードゴルフの個人

戦・女子シニアの部に出場した滝

沢市の中公加代子さん（69歳）は、

110のスコアで優勝。「長崎は平ら

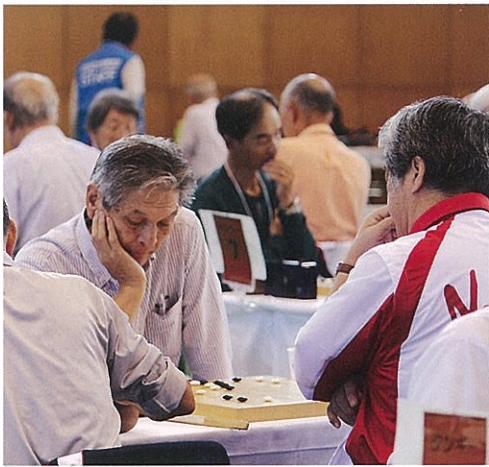
な場所が少ないので、コースが短い。

その分少しでも失敗すると挽回が難

しいので、仲間たちのアドバイスど

おり、抑え気味にプレーしたのが良

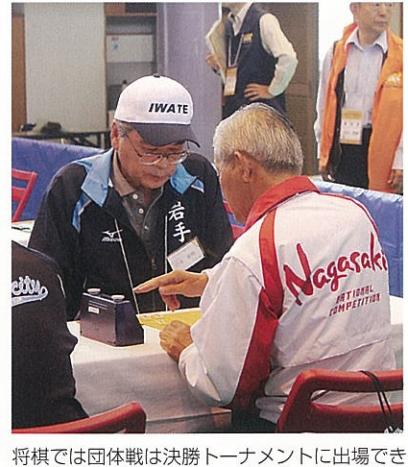
かつたと思います」と分析しています。



真剣な表情で次の一手を考える囲碁の選手。



水泳では8人の参加者の中3人が入賞しました。



将棋では団体戦は決勝トーナメントに出場できませんでしたが、個人戦で2人が入賞しました。



美術展の写真の部で長崎県知事賞を受賞した作品「気合を入れて」。



ペタンクは接戦のうえ優勝をつかみました。



ウォーカーラリーに出場した「イーハトーブいわて」は、6位入賞を果たしました。

## ■主な成績

競技種目	チーム名	成績
<b>◆スポーツ交流大会</b>		
ペタンク	岩手南部駒	優賞
マラソン	岩手マスターズ 吉田きよ子 鈴木 敬 小野寺富士子 関本 進	2位 3位 3位 6位
<b>◆ふれあいスポーツ交流大会</b>		
グラウンド・ゴルフ	岩手県 千葉征機	優秀賞
ウォーカーラリー	イーハトーブいわて	優秀賞
水泳	岩手県 男子80歳以上50mバタフライ 高橋 淳 男子70~74歳25m背泳ぎ 大坪範雄 女子80歳以上50m背泳ぎ 小保内英子	2位 1位 1位
ターゲット・バードゴルフ	一戸TBG協会 中公加代子(女子シニアの部)	1位
<b>◆文化交流大会</b>		
囲碁	いわて南部片富士 個人戦 矢野栄三郎	優秀賞
将棋	岩手チーム 個人戦 金野征治 後藤鐵郎	3位 3位
<b>◆美術展</b>		
洋画の部	小田原アエ子	銅賞
写真の部	相沢正吉	長崎県知事賞

ふだん一人で練習するという大坪さん以外は、「ペタンクを始めて地域の知り合いが増えた」(栗橋さん)、「仲間と一緒にプレーするのが楽しい」(中公さん)、「仲間に会えるので、練習にかかるのが楽しみ」(小保内さん)と、仲間たちとの交流が日頃の練習の支えになっているようです。なお、同時に開催された美術展では、洋画部門において小田原アエ子さん(奥州市)の「記憶から…再生へ」が銅賞を、写真部門で相沢正吉さん(金ヶ崎町)の「気合を入れて」が長崎県知事賞を受賞しました。

## 岩手県高齢者社会貢献活動 サポートセンター

(盛岡市)



『いきいきシニアセミナー』で司会進行を行うセンター長補佐の滝本松実さん(中央)。右は同センターの専門相談員・下河原正夫さん。

同センターの事務所は、いわて県民情報交流センター(アイーナ)6階の高齢者活動交流プラザ内にあります。

## 「岩手サポートーズ」 わわらー

岩手でがんばる、  
岩手のためにがんばる



### 助成金の受付・相談、 セミナーの開催などで 高齢者の社会参加を支援。

高齢化が進む中で、社会参加を求める高齢者が増えています。そんな高齢者に対して生きがいづくりや活動のきっかけづくりを行い、社会参加を支援しているのが、岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンターです。

活動の中心は、窓口での相談業務、情報誌やホームページなどによる情報提供、セミナーの開催、各種助成金の相談など。助成金については、「ご近所支え合い活動助成金」の受付・審査・相談対応も行っています。同助成金はいきいき岩手支援財団が運営する「いわて保健福祉基金」の特別枠で「高齢者が主体となつて行う活動」や、「高齢者等をサービスの対象とした支え合い活動」を対象にした助成制度。高齢者の中には書類の書き方や予算のたて方などに慣れていない人も多いため、相談に応じたりアドバイスしています。

また、年に2回、セミナーや学習会を開催。そのうち今年11月に釜石市で実施した『いきいきシニアセミナー』は、高齢者の地域活動に関わっているNPO法人理事長の講演と、ユニークな大道芸による慰問活動を9年間続けていた72歳の男性の公演の2部構成で、出席者は講話を真剣に聞き入ったり、大道芸に顔をほころばせていました。

そのほか、同センターが入居するいわて県民情報交流センター(アイーナ)が主催・共催するイベントへの後援・協力なども行い、高齢者の社会参加を支援しています。



毎年アイーナで開催され、同センターも協力している『新宿うたごえ喫茶』は人気のイベント。



セミナーの40人余りの出席者は、「高齢者は地域のフロントランナー」と題した講演に耳を傾けていました。

「プロ」の協力により  
カップル成立率がアップ

一戸町商工会青年部では町の人口減少や少子化対策として、平成25年から、未婚男女の結婚を支援するセミナーや交流会『ばんだいコン』を開催しています。そのうちメインイベントである交流会は未婚の20歳以上45歳以下の男女が対象で、男性は一戸町在住者や勤務者、または、将来住みたいなど縁のある人に限定。町の人口増加につながるよう工夫しています。

部長の川袋始久さんによると参加者は毎年十数人とあまり変化はありませんが、確実にカップルが成立しているとのこと。昨年は参加人数17名（男性9名、女性8名）のうち、3組が成立しました。

「実は昨年から助成金を活用して、結婚支援協会の相談員にアドバイスはまだないので、これを目標にしながら、今後も交流会の継続開催を目指しています。



交流会の開始直前、打ち合わせをする青年部の部員たち。

## 「プロ」の協力により カップル成立率がアップ

# これが、元気な岩手をつくる活動だ!

## 未婚男女向けの婚活セミナーや交流会を開催 『一戸町商工会青年部』

岩手県の少子化対策の推進を目的に創設された「いわて子ども希望基金」。いきいき岩手支援財団ではこの運用益により、未婚男女の出会いの場の創出事業や、その創出を支援する人材の養成事業などの「出会い系支援事業」に対して、助成金を交付しています。今回はこの助成を受けている一戸町商工会青年部の活動を紹介します。

## 町の「宝」の発信も

川袋さんたちが交流会を開催するうえでこだわっているのが、昭和31年建築の映画館で国登録有形文化財『萬代館』を会場にしていること、参加者が御所野縄文博物館スタッフの指導でストラップ作りをすること。萬代館も御所野縄文博物館も一戸町の「宝物」と考え、それを町内外の人々に発信するのが目的です。

ちなみに交流会は、ストラップ作りのあと自己紹介タイム、食事をしながらのフリータイムという流れで、最後に気になる人の名前を書いてもらつて終了します。

イスしてもらつたり、交流会に参加してもらつています。運営スタッフは、参加者の表情や動作から誰に心があるかなど小さなことにも気づきサポートしています。これがカップル成立につながっている理由だと思います」と川袋さんは分析します。



「企業を回ってチラシを置いてもらうなど、部員が協力しながら参加者を集めています」と話す部長の川袋始久さん。

参加者集めには毎回苦労していますが、おかげで部員の団結力は強まっているとのこと。残念ながら成立したカップルが結婚に至ったケースはまだないので、これを目標にしながら、今後も交流会の継続開催を目指しています。



## 今日から「いきいき生活」に役立つ 知って得する！財団情報

(公財) いきいき岩手支援財団の情報は下記ホームページをごらんください。  
<http://www.silverz.or.jp/>

### “いきいき岩手”結婚サポートセンター『i-サポ』のご案内

## 出会いを結ぼう、シアワセにつなげよう。

“いきいき岩手” 結婚サポートセンター「i-サポ」は、結婚を望む若者に出会いの機会を提供することにより、岩手で結婚して子育てをするという希望をかなえ、幸せを実感できる「希望郷いわて」を実現するため、県と市町村、民間団体により盛岡市と宮古市に設置され、財団が運営しているものです。

「i-サポ」では、会員登録制によるお見合いを中心に、婚活イベント情報の発信などを行っています。

会員として入会できる方は、結婚をご希望で岩手県にお住まいまたはお勤めされている方か、県外にお住まいでも結婚後に岩手県に居住できる20歳以上の方です。会員登録にあたっては、指定の様式にご記入のうえお申し込みを頂きますが、まずはi-サポへ電話でご予約のうえ、お越しください。来所時には「入会申込書」と「本人・住所を確認できる書類」、「独身を証明する書類」「写真」(Lサイズ程度で上半身(縦)、3カ月以内に撮影されたもの)「入会登録料1万円」をご持参ください。

なお、写真はi-サポでも無料で撮影できます。また、会員の有効期間は入会日から2年間で、入会登録料以外に費用はかかりません。



※入会申込書とリーフレットは、下記ホームページからダウンロードすることもできますので、ご利用ください。

<http://www.ikiiki-iwate.com>

### i-サポ盛岡

住所／〒020-0024 盛岡市菜園1-3-6 農林会館6階  
 電話／019-601-9955  
 開所時間／平日10時～19時、土日9時～18時  
 休業日／祝日、お盆、年末年始



### i-サポ宮古

住所／〒027-0052 宮古市宮町1-3-5 陸中ビル3階  
 電話／0193-65-7222  
 開所時間／平日10時～19時、土日9時～18時  
 休業日／火曜日、祝日、お盆、年末年始



## 読者アンケート

ご応募くださった方の中から  
抽選でプレゼント！

皆さんの声を、「いきいきイーハトーブ」にお寄せください。アンケートにお答えの皆さんの中から抽選で下記商品をプレゼントします。下記の(1)～(4)に対する回答と、住所・氏名・年齢・職業・電話番号をお書き添えの上、はがきでご応募ください。

<プレゼント>

みたけの園 工房 来夢  
「箸置き」5点セット

3名様



※写真はイメージです。

●設問(1) 「いきいきイーハトーブ」をどこで読みましたか？  
(番号でお答えください)

- ① 職場 ② 福祉施設  
③ 銀行 ④ 行政関連施設  
⑤ その他 ( )

●設問(2) 今回の企画で興味をもったものは何ですか？  
(番号でお答えください)  
① 「岩手の『いきいき元気人』」  
② 「われら『岩手サポートアーズ』」  
③ 「これが、元気な岩手をつくる活動だ！」  
④ 「知って得する！財団情報」  
⑤ 「元気暮らしのためのQ&A」

●設問(3) あなたが今「気になる」ものは何ですか？  
① 防災のこと ② 医療のこと  
③ お金のこと  
④ その他 ( )

●設問(4) 本誌へのご意見等ありましたら、ご自由にお書きください。  
また、こんな元気なシルバー世代がいるよ、といった情報がありましたらお寄せください。

■応募締切  
平成29年2月末日

■当選発表  
商品の発送(平成29年3月下旬頃)をもって  
代えさせていただきます。

■送り先  
〒020-0015 盛岡市本町通3-19-1  
(公財)いきいき岩手支援財団  
「いきいきイーハトーブ15号  
読者アンケート」係

## 「いわて地域包括ケア推進セミナー2017」 を開催します

### 地域包括ケアって何？

この頃よく耳にする「地域包括ケア」ですが、どのようなことなのか、何のケアなのかなつか理解できない方もいるのではないでしょうか。地域包括ケアシステムとは、誰もが住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを、人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制のことで、厚生労働省を中心に都道府県と市町村が主体となり、地域での構築が進められています。

そのため、「演劇」を通じて地域包括ケアの必要性や制度の内容を理解していただくためにセミナーを開催いたします。

今回は、東北初公演となる福井県の在宅医療専門診療所「オレンジホームケアクリニック」の職員で構成される「オレンジ劇団」による上演と同クリニック代表の講話を行います。

「地域包括ケア」について興味のある方、理解を深めたい方は是非ご参加ください。

◆開催日時：平成29年1月22日(日)12時30分

◆会場：盛岡市中央公民館(盛岡市愛宕町14-1)

◆申し込み期限：平成29年1月16日(月)

◆申し込み・お問合せ：公益財団法人いきいき岩手支援財団内

岩手県高齢者総合相談支援センター

TEL 019-625-7490 FAX 019-625-7494

### 高齢者なんでも相談

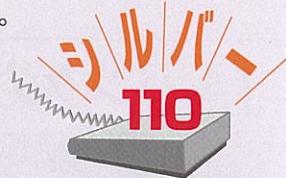
### シルバー110番のご案内

高齢者の皆さん、ご家族の皆さん、暮らしのなかで困っていること、悩んでいること、知りたいことなどはありませんか？岩手県高齢者総合支援センターでは、高齢者何でも相談「一般相談」として月曜～金曜日の午前9時～午後5時までシルバー110番を開設しています。また、専門相談では、法律・人生・認知症に関する相談に各専門家が対応しますので、ひとりで悩ますお気軽にご相談ください。

相談は無料で秘密は厳守します。

●電話番号 (フリーダイヤル)

0120-84-8584



### お詫びとお知らせ

平成28年10月31日付で発行した当誌Vol.14のP7に掲載した「囲碁大会参加者募集中！」におきまして下記のとおり掲載した内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤：昭和33年4月1日以後に生まれた～

正：昭和33年4月1日以前に生まれた～

# ●さあ、一歩踏みだそう!●

あなたの日々の悩みにプロが答えます

## 元気暮らしのためのQ&A

# Q

周りで子育てについて悩んでいる人が少なくありません。  
どこに相談したら良いのでしょうか。

◆回答者

岩手県福祉総合相談センター  
児童女性部  
児童相談課

# A



悩んだら、まずは市町村の担当課に相談しましょう。

市町村の児童福祉や健康福祉などの担当課に連絡してみてください。市町村によつては家庭相談員が配置されていますし、配置されていなくても担当者が丁寧に対応します。また、相談内容に応じて、より適切な専門機関を紹介します。

また近年は、妊娠した時から子育てが始まっていると考え、母子保健担当課などでは妊婦の方の相談にも積極的に応じています。今の時代は情報があふれており、迷うこともあります。なので、気軽に相談してみてください。

相談所に連絡がとれるシステムになっています。もちろん直接児童相談所に相談することも可能です。身近に虐待が疑われるような状況があれば、まずはご一報ください。相談機関に相談することによって悩みが解消したり、事態が好転したケースもあります。

全国の児童相談所への相談件数は年々増えており、相談者も親だけではありません。また相談内容も、虐待を含めた養育、心身の障がい、不登校・ひきこもりなど様々です。

相談内容や相談者の立場

A1  
まずは、  
お住まいの  
市町村の担当課へ



A2  
緊急の場合は、  
189や  
児童相談所に電話を

虐待が疑われるなど緊急の場合には、専用ダイヤルや児童相談所の活用を。

## JAバンク岩手は、がんばる子どもたちを応援しています!



【JAバンク岩手 JAバンクカップ2016を開催しました。(91チーム参加)】

“年金のお受取り”的ご相談はJAバンク岩手まで。“年金アドバイザー”がお手伝いさせていただきます。

J A新いわて・J Aいわて中央・J Aいわて花巻・J A岩手ふるさと・J A江刺・J Aおおぶなと・J Aいわて平泉・J A岩手中央駅・J A岩手県信連

いつもあなたのそばに  
**JAバンク岩手**  
<http://www.jaiwate.or.jp/jabank/>